

府知事選に向け 街頭から拍手



医科・歯科両保険医協会は、「カシノより、命・くらし。府知事選挙を医療・社会保障拡充の転換点に」を掲げ、3月21日、大阪市内で2カ所の街頭宣伝に取り組み

だ。協会から戸井逸美副理事長、江原豊政策部長ほか理事役員が参加したほか、大阪府保険医協会から宇都宮健弘理事長など役員が参加。また兵庫県保険医協会から、西山裕康理事長、武村義人副理事長なども参加した。宣伝では役員が順番に弁士を務め、政策協定を結んでいる明の民主大阪府政をつくる会発行のチラシを配布した。カシノの依存症の問題について弁士が語ると、立ち止まって聞いていた通行人から拍手が起る場面もあった。



雨河氏は、歯科臨床における外科処置抜歯で遭遇する合併症、偶発症として、
①重篤な事故の陰には数多くのインシデントが存在する
②インシデント(臨床学部・近藤正)

迅速な対応が信頼関係を構築

3月度生涯研修講座

臨床学部は3月5日、生涯研修講座「知っておきたい抜歯時の偶発症とその対応について」をM&Dホールで開催した。雨河茂樹氏(市立池田病院歯科口腔外科主任部長)を講師に59人が参加した。

を、全身的、局所的に解説。偶発症として発生頻度の高い血管迷走神経反射、過換気症候群、薬剤アレルギー、アナフラキシーショック、局所麻酔中毒——などについてそのメカニズムと対応方法について説明した。

雨河氏は歯科医療機関において偶発症への対応を検討する上で心がけるとして、
⑤想定される偶発症の事前説明と予防策をとる
⑥バイタルサイン(血圧、パルスオキシメーター)をモニターする
⑦医院ごとに救急処置の定期訓練を実施
⑧ストレス(恐怖、疼痛)を低減し、偶発症への迅速に対応することで患者との信頼関係構築——を示した。

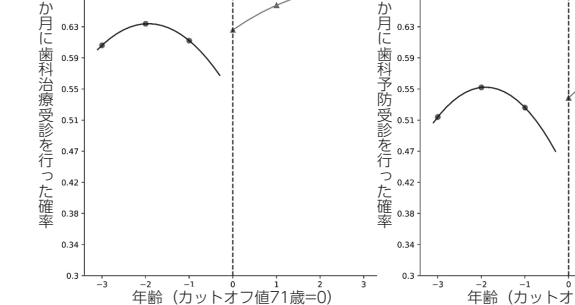
健康格差を考慮するうえ



東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科健康推進学分野 教授 相田 潤

健康格差を考慮するうえ、所得や学歴を中心とした社会的な状況は欠かすことができない。学歴は所得に大きな影響を与え、所得は医療受診や健康的な食品や歯ブラシやフッ化物配合歯磨剤の購入に欠かせない。所得による健康格差は日本でも多く見られる。例えば日本の3歳児う蝕の地域差は、所得の高低が大きく寄与しており、その寄与の大きさは地域の歯科医院密度の差異よりも大きい。歯周病の有病状況にも所得格差が存在し、特に喫煙者で格差が大きく現れることが報告されている。義歯やインプラントの利用にも、所得が低いほど利用が少ないといった健康格差が存在する。定期的な歯科受診も、所得が高い人で多く、低い人で少ないことが報告されている。

70歳以降の3割負担から2割負担への切り替え前後の歯科受診状況



Cooray U, *Aida J, Watt RG, Tsakos G, Heilmann A, Kato H, Kiuchi S, Kondo K, Osaka K: Effect of Copayment on Dental Visits: A Regression Discontinuity Analysis. J Dent Res 2020;22034520946022.

労働保険事務組合

利用しませんか？

- ・委託手数料は安くて定額
- ・保険料を分納できます
- ・保険料計算もおまかせ
- ・手続きは簡単スピーディー
- ・事業主も労災に加入できます

お問い合わせは協会・共済部TEL06-6568-7438まで

口腔の健康格差の対策例2 ユニバーサルヘルスカバレッジ

図は、縦軸が高齢者の歯科受診の状況を示したものである。横軸が年齢で、左側が自己負担割合が3割の年齢であり、右側が2割となつている。明確に2割負担になると歯科受診が増加したことが示されている。日本のような国際的

科保健医療サービスを受けられる社会的な実現を目標としているのである。この背景には、国際的に医療の多くは保険や税による公的なカバレッジがなされている一方で、歯科保健医療はあまりカバレッジされていないことがある。そのため歯科のカバー範囲を増やして誰もが歯科保健医療を受けられる社会の実現が目指されているのである。日本においては、経済的な状況は歯科受診の障壁となり、先に挙げたような健康格差を生み出している。図は、縦軸が高齢者の歯科受診の状況を示したものである。横軸が年齢で、左側が自己負担割合が3割の年齢であり、右側が2割となつている。明確に2割負担になると歯科受診が増加したことが示されている。日本のような国際的

歯科金属リサイクル、医療廃棄物なら、保険医のための大阪府保険医協同組合へ

金属リサイクル

金歯・銀歯等 金属屑を買い取りいたします!

金歯・銀歯・撤去冠・クラスプ・キャスト屑・研磨屑・キャストシート・床屑・集塵機粉・るつぼ屑等

医療廃棄物回収

年1回以上、貴金属リサイクルをご利用頂いた医院様は 医療廃棄物回収も承ります

【回収可能品目】石膏屑・廃プラスチック類・金属屑・レントゲン廃液・感染性廃棄物等・地域により価格が異なる場合があります

全部まよめてお任せください

まずは御見積・お問い合わせを 大阪府保険医協同組合まで TEL: 06-6568-2741 (担当: 寺内)